

## 市民提案型ごみ減量活動等補助金審査表（先進のごみ減量モデル用）

提案事業番号： 1 フードバンク木津川（認定 特定非営利活動法人 手をつないで）

### 【審査表】

| 評価項目                | 配点  | 評価の観点                                                               | 得点区分（例）                   | 得点 |
|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|
| 事業の先進性              | 20  | 課題の設定、課題解決の手法、市民参画の方法など、提案事業の内容を先進性の観点から評価します。                      | 20点：すでに取り組んでおり、知識と経験がある   |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：関連した活動の経験がある          |    |
| 事業の独自性              | 20  | 申請者独自の発想の有無、類似する取組みの普及の度合い、地域特性に応じた先進事例の改良など、提案事業の内容を独自性の観点から評価します。 | 20点：市全体へ発信すべき独自の取組みである    |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：一般的な取組みだが、改良を加えている    |    |
| 事業の広がり<br>（地理的な広がり） | 10  | 提案事業の対象地域の範囲、将来にわたる対象地域拡大の可能性など、今後を含めた地理的な広がりを評価します。                | 10点：将来的に市全体への広がりが期待できる    |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：同様の地域への広がりが期待できる       |    |
| 事業の広がり<br>（人的な広がり）  | 10  | 市民参加の度合い、多様な担い手の参画（企業、学校、世代間）、次世代の育成など、今後を含めた人的な広がりを評価します。          | 10点：多くの市民や団体への広がりが期待できる   |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：一部の市民や団体への広がりが期待できる    |    |
| 事業の実現性<br>（実施主体）    | 10  | これまでの活動実績、事業の実施体制など、実施主体の面から事業の実現性を評価します。                           | 10点：十分な活動実績があり、実施体制が整っている |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：活動実績は十分でないが、実施体制は整っている |    |
| 事業の実現性<br>（事業手法）    | 10  | 事業の実施に際しての課題の有無、課題に対する解決策の有無など、事業手法の面から事業の実現性を評価します。                | 10点：事業の実施に課題がない           |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：事業の実施に課題があるが、解決が見込まれる  |    |
| 審査員の総合評価            | 20  | 委員独自の視点（ごみの減量効果、費用対効果、ごみ以外の地域課題への効果、実施主体の熱意 など）を交え、提案事業を評価してください。   | 20点：極めて優れている              |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：普通                    |    |
| 合計得点                | 100 |                                                                     |                           |    |

※「評価の観点」を参考に評価してください。

## 市民提案型ごみ減量活動等補助金審査表（先進のごみ減量モデル用）

提案事業番号： 2 竹チップコンポストで生ごみ削減（山城ごはん）

### 【審査表】

| 評価項目                | 配点  | 評価の観点                                                               | 得点区分（例）                   | 得点 |
|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|
| 事業の先進性              | 20  | 課題の設定、課題解決の手法、市民参画の方法など、提案事業の内容を先進性の観点から評価します。                      | 20点：すでに取り組んでおり、知識と経験がある   |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：関連した活動の経験がある          |    |
| 事業の独自性              | 20  | 申請者独自の発想の有無、類似する取組みの普及の度合い、地域特性に応じた先進事例の改良など、提案事業の内容を独自性の観点から評価します。 | 20点：市全体へ発信すべき独自の取組みである    |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：一般的な取組みだが、改良を加えている    |    |
| 事業の広がり<br>（地理的な広がり） | 10  | 提案事業の対象地域の範囲、将来にわたる対象地域拡大の可能性など、今後を含めた地理的な広がりを評価します。                | 10点：将来的に市全体への広がりが期待できる    |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：同様の地域への広がりが期待できる       |    |
| 事業の広がり<br>（人的な広がり）  | 10  | 市民参加の度合い、多様な担い手の参画（企業、学校、世代間）、次世代の育成など、今後を含めた人的な広がりを評価します。          | 10点：多くの市民や団体への広がりが期待できる   |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：一部の市民や団体への広がりが期待できる    |    |
| 事業の実現性<br>（実施主体）    | 10  | これまでの活動実績、事業の実施体制など、実施主体の面から事業の実現性を評価します。                           | 10点：十分な活動実績があり、実施体制が整っている |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：活動実績は十分でないが、実施体制は整っている |    |
| 事業の実現性<br>（事業手法）    | 10  | 事業の実施に際しての課題の有無、課題に対する解決策の有無など、事業手法の面から事業の実現性を評価します。                | 10点：事業の実施に課題がない           |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：事業の実施に課題があるが、解決が見込まれる  |    |
| 審査員の総合評価            | 20  | 委員独自の視点（ごみの減量効果、費用対効果、ごみ以外の地域課題への効果、実施主体の熱意 など）を交え、提案事業を評価してください。   | 20点：極めて優れている              |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：普通                    |    |
| 合計得点                | 100 |                                                                     |                           |    |

※「評価の観点」を参考に評価してください。

## 市民提案型ごみ減量活動等補助金審査表（先進的ごみ減量モデル用）

提案事業番号： 3 生ごみの堆肥化（6丁目生ごみ堆肥の会）

### 【審査表】

| 評価項目                | 配点  | 評価の観点                                                               | 得点区分（例）                   | 得点 |
|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|
| 事業の先進性              | 20  | 課題の設定、課題解決の手法、市民参画の方法など、提案事業の内容を先進性の観点から評価します。                      | 20点：すでに取り組んでおり、知識と経験がある   |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：関連した活動の経験がある          |    |
| 事業の独自性              | 20  | 申請者独自の発想の有無、類似する取組みの普及の度合い、地域特性に応じた先進事例の改良など、提案事業の内容を独自性の観点から評価します。 | 20点：市全体へ発信すべき独自の取組みである    |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：一般的な取組みだが、改良を加えている    |    |
| 事業の広がり<br>（地理的な広がり） | 10  | 提案事業の対象地域の範囲、将来にわたる対象地域拡大の可能性など、今後を含めた地理的な広がりを評価します。                | 10点：将来的に市全体への広がりが期待できる    |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：同様の地域への広がりが期待できる       |    |
| 事業の広がり<br>（人的な広がり）  | 10  | 市民参加の度合い、多様な担い手の参画（企業、学校、世代間）、次世代の育成など、今後を含めた人的な広がりを評価します。          | 10点：多くの市民や団体への広がりが期待できる   |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：一部の市民や団体への広がりが期待できる    |    |
| 事業の実現性<br>（実施主体）    | 10  | これまでの活動実績、事業の実施体制など、実施主体の面から事業の実現性を評価します。                           | 10点：十分な活動実績があり、実施体制が整っている |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：活動実績は十分でないが、実施体制は整っている |    |
| 事業の実現性<br>（事業手法）    | 10  | 事業の実施に際しての課題の有無、課題に対する解決策の有無など、事業手法の面から事業の実現性を評価します。                | 10点：事業の実施に課題がない           |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：事業の実施に課題があるが、解決が見込まれる  |    |
| 審査員の総合評価            | 20  | 委員独自の視点（ごみの減量効果、費用対効果、ごみ以外の地域課題への効果、実施主体の熱意 など）を交え、提案事業を評価してください。   | 20点：極めて優れている              |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：普通                    |    |
| 合計得点                | 100 |                                                                     |                           |    |

※「評価の観点」を参考に評価してください。

## 市民提案型ごみ減量活動等補助金審査表（先進的ごみ減量モデル用）

提案事業番号： 4 制服のアップサイクル（きづがわ制服リユース）

### 【審査表】

| 評価項目                | 配点  | 評価の観点                                                               | 得点区分（例）                   | 得点 |
|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|
| 事業の先進性              | 20  | 課題の設定、課題解決の手法、市民参画の方法など、提案事業の内容を先進性の観点から評価します。                      | 20点：すでに取り組んでおり、知識と経験がある   |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：関連した活動の経験がある          |    |
| 事業の独自性              | 20  | 申請者独自の発想の有無、類似する取組みの普及の度合い、地域特性に応じた先進事例の改良など、提案事業の内容を独自性の観点から評価します。 | 20点：市全体へ発信すべき独自の取組みである    |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：一般的な取組みだが、改良を加えている    |    |
| 事業の広がり<br>（地理的な広がり） | 10  | 提案事業の対象地域の範囲、将来にわたる対象地域拡大の可能性など、今後を含めた地理的な広がりを評価します。                | 10点：将来的に市全体への広がりが期待できる    |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：同様の地域への広がりが期待できる       |    |
| 事業の広がり<br>（人的な広がり）  | 10  | 市民参加の度合い、多様な担い手の参画（企業、学校、世代間）、次世代の育成など、今後を含めた人的な広がりを評価します。          | 10点：多くの市民や団体への広がりが期待できる   |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：一部の市民や団体への広がりが期待できる    |    |
| 事業の実現性<br>（実施主体）    | 10  | これまでの活動実績、事業の実施体制など、実施主体の面から事業の実現性を評価します。                           | 10点：十分な活動実績があり、実施体制が整っている |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：活動実績は十分でないが、実施体制は整っている |    |
| 事業の実現性<br>（事業手法）    | 10  | 事業の実施に際しての課題の有無、課題に対する解決策の有無など、事業手法の面から事業の実現性を評価します。                | 10点：事業の実施に課題がない           |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：事業の実施に課題があるが、解決が見込まれる  |    |
| 審査員の総合評価            | 20  | 委員独自の視点（ごみの減量効果、費用対効果、ごみ以外の地域課題への効果、実施主体の熱意 など）を交え、提案事業を評価してください。   | 20点：極めて優れている              |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：普通                    |    |
| 合計得点                | 100 |                                                                     |                           |    |

※「評価の観点」を参考に評価してください。

## 市民提案型ごみ減量活動等補助金審査表（先進的ごみ減量モデル用）

提案事業番号： 5 食とモノの Re-born プロジェクト (kichi\_lab\_art)

### 【審査表】

| 評価項目                | 配点  | 評価の観点                                                               | 得点区分（例）                   | 得点 |
|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|
| 事業の先進性              | 20  | 課題の設定、課題解決の手法、市民参画の方法など、提案事業の内容を先進性の観点から評価します。                      | 20点：すでに取り組んでおり、知識と経験がある   |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：関連した活動の経験がある          |    |
| 事業の独自性              | 20  | 申請者独自の発想の有無、類似する取組みの普及の度合い、地域特性に応じた先進事例の改良など、提案事業の内容を独自性の観点から評価します。 | 20点：市全体へ発信すべき独自の取組みである    |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：一般的な取組みだが、改良を加えている    |    |
| 事業の広がり<br>（地理的な広がり） | 10  | 提案事業の対象地域の範囲、将来にわたる対象地域拡大の可能性など、今後を含めた地理的な広がりを評価します。                | 10点：将来的に市全体への広がりが期待できる    |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：同様の地域への広がりが期待できる       |    |
| 事業の広がり<br>（人的な広がり）  | 10  | 市民参加の度合い、多様な担い手の参画（企業、学校、世代間）、次世代の育成など、今後を含めた人的な広がりを評価します。          | 10点：多くの市民や団体への広がりが期待できる   |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：一部の市民や団体への広がりが期待できる    |    |
| 事業の実現性<br>（実施主体）    | 10  | これまでの活動実績、事業の実施体制など、実施主体の面から事業の実現性を評価します。                           | 10点：十分な活動実績があり、実施体制が整っている |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：活動実績は十分でないが、実施体制は整っている |    |
| 事業の実現性<br>（事業手法）    | 10  | 事業の実施に際しての課題の有無、課題に対する解決策の有無など、事業手法の面から事業の実現性を評価します。                | 10点：事業の実施に課題がない           |    |
|                     |     |                                                                     | 5点：事業の実施に課題があるが、解決が見込まれる  |    |
| 審査員の総合評価            | 20  | 委員独自の視点（ごみの減量効果、費用対効果、ごみ以外の地域課題への効果、実施主体の熱意 など）を交え、提案事業を評価してください。   | 20点：極めて優れている              |    |
|                     |     |                                                                     | 10点：普通                    |    |
| 合計得点                | 100 |                                                                     |                           |    |

※「評価の観点」を参考に評価してください。